

園芸導入推進を目指して～3年目～

①「平成23～24年の2年間で新規導入された品目」

- ・いちご(越後姫4戸)・加工たまねぎ(5戸)・オクラ(2戸)
- ・アスパラガス(1戸)・さといも(1戸)・小松菜(1戸)
- ・柿(2戸)・いちじく(3戸)・アーチぶどう(3戸)



9品目 のべ22戸

②「平成25年に導入をすすめる品目※」

- ・いちご(越後姫)・加工たまねぎ・オクラ・さといも・カリフラワー
- ・柿・いちじく



7品目

※上記7品目はもちろん、これ以外の品目でも興味のある方は裏面連絡先へ！



「いちご(越後姫)」高設栽培



「いちじく」コンテナ・露地栽培



「カリフラワー」転作栽培



「オクラ」育苗ハウス・露地栽培

おすすめ品目の経営収支(ハウス:2a当たり、露地:10a当たり)

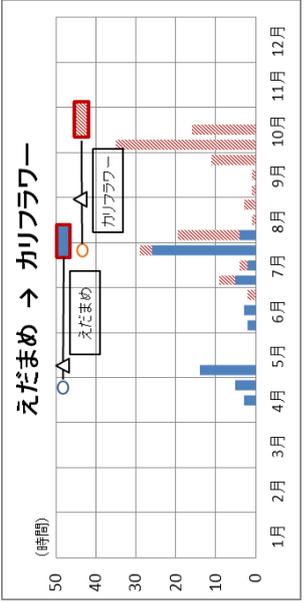
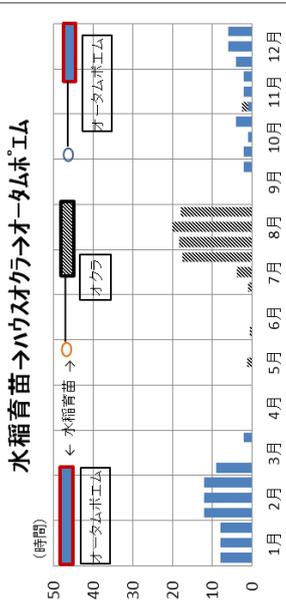
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ハウス(2a)												
いちご「越後姫」 (専用ハウス)												
オータムポエム (育苗ハウス)												
オクラ (育苗ハウス)												
オクラ												
カリフラワー (10~11月どり)												
ふきのとう												
さといも												
いちじく												
露地(10a)												
販売額 (千円)												
経費※ (千円)												
所得 (千円)												
労働時間 (時間)												
1,000	400	600										
220	90	130										
180	105	75										
1,110	330	780										
430	260	170										
755	520	235										
450	240	210										
980	335	645										

(○):は種 △:定植 □:収穫 ▽:株掘り上げ ◻:採苗 ※労働費は含まない

園芸導入事例

水稲育苗+オクラ+オータムポエム

- (1) オータムポエム
- ・冬場の仕事の確保策としてハウスを活用
 - ・暖房が不要
 - ・JAを通して有利販売ができる
 - ・管理作業が省力的
- (2) オクラ
- ・ハウス栽培とすることで高単価の時期に出荷できる
 - ・病害虫に強い
- (3) 導入してみても良かった点
- ・育苗ハウスの有効活用が図られる
 - ・女性の労働力を有効活用できる
 - ・随時収入がある
- (4) 苦労した点
- ・夏場の暑さ対策と冬場の除雪



★JA・農林課・普及センターでは、様々な品目の栽培指導や支援を行うなど、園芸生産をサポートしています。興味がある方は下記までお問い合わせ下さい。

【お問合せ先】

- JA北蒲みなみ 営業店資材センター (本多) Tel.62-2134
- 京ヶ瀬支店 (狩谷、斉藤) Tel.67-2121
- 安田支店 (樋口) Tel.68-3622
- JAささかみ 本所営農課 (荒木) Tel.62-2410
- 新発田農業普及指導センター (野菜) Tel.0254-26-9156
- (花・果樹) (花・果樹) Tel.0254-26-9155
- 阿賀野市農林課農林振興係 (直通) Tel.61-2478